

- JFEスチール株式会社は、常に新たな価値を創造し、お客様とともに成長するグローバル鉄鋼サプライヤー（JFEスチールビジョン）の実現に向けて、IT構造改革の断行やデータ活用レベルの高度化等を通じた積極的なデータ活用（データドリブン経営）により、競争優位の獲得を図り、鉄鋼事業の競争力強化を図ります。
- この実現に向けて、今回の情報技術事業適応では、事業変革に当たり必須となる全社的な生産能力の上方弾力性を獲得します。その活動の中で、主力商品である一部の機能性高級鋼板について、従来より精密な寸法により組成される新たな鋼板の製造・販売を行います。あわせて全製造ラインのCPS(サイバーフィジカルシステム：製造ラインのシステムによる自動制御)化を進め、更なる安定的な製品生産を目指します。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年1月～2026年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

新たな機能性高級鋼板の売上高伸び率が、業種別売上高伸び率を5%ポイント以上上回ることを目標とする。

3. 前向きな取組の内容

新たな機能性高級鋼板の安定的な製造により、投資額に対する当該材売上高の割合が10倍以上となる事を目指す。

4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

<事業適応計画のイメージ>

